

安全上のご注意 (必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



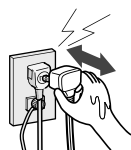
電源プラグやコードは誤った使いかたをしない



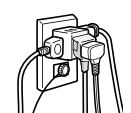
■ 電源プラグ、コードを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない

→ 電源プラグ、コードの点検・修理は販売店または当社に依頼してください。



■ ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



■ コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや交流100V以外で使用しない

電源プラグやコードは正しく使う



■ 電源プラグは根元まで確実に差し込む

■ 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く



■ 電源プラグのほこりなどは定期的にとる



■ 本体、本体裏面や電源プラグに水や洗剤などをかけない(感電やショートして火災の原因)

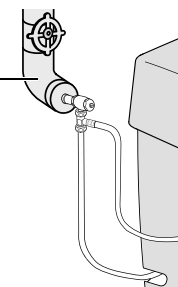


■ 上水道以外には接続しない



(ぼうこう炎や皮膚の炎症などを起こす原因)
(腐食や異物付着による水漏れの原因)

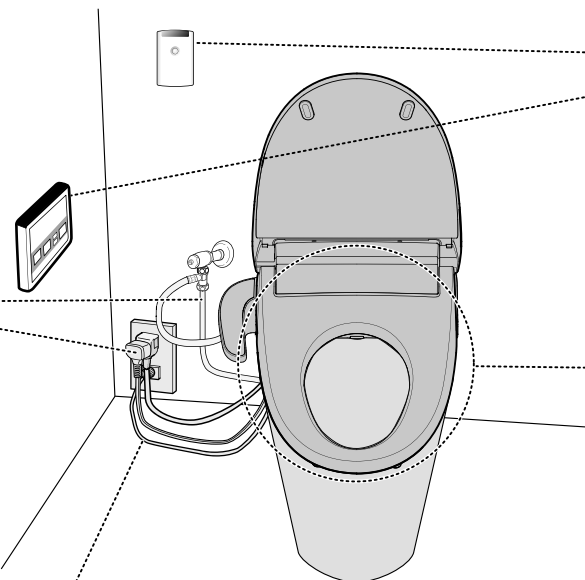
工業用水
井戸水など



■ ご使用のときや、お手入れ、点検のときにたばこなど火気類を近づけない



(火災のおそれあり)



■ アース工事を確認する

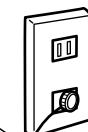


[アース線接続の一例]

アース線

(アース工事がされていないとピリピリしたり漏電のときに感電する原因)

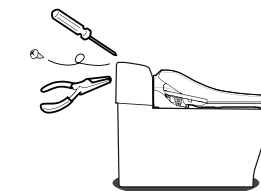
→ アース工事を販売店または当社にご依頼ください。(アース工事費は、本体価格に含まれていません)



■ 改造はしない また修理技術者以外の方が、分解したり修理をしない



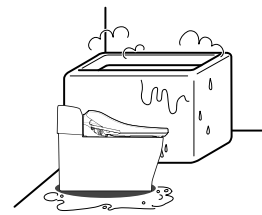
(感電や発火したり、異常作動してけがの原因)
→修理は販売店または当社にご相談ください。



■ バスルーム内など湿気が多い場所には設置しない



(火災や感電の原因)



■ 電池は誤った使い方をしない



- 乾電池は充電しない
- 加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない
- ⊕と⊖を針金などで接続しない
- 金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に保管しない
- ⊕と⊖を逆に入れない
- 新・旧、電池や違う種類の電池を一緒に使わない
- 被覆のはがれた電池は使わない
- 乾電池の代用として充電式電池を使わない
- 乳幼児の手の届くところに置かない

(取り扱いを誤ると、液漏れ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因)

* 電池には安全のために被覆をかぶせています。これをはがすと感電やショートして火災の原因となりますので、絶対にはがさないでください。

■ 使い切った電池は、すぐにリモコンから取り出す

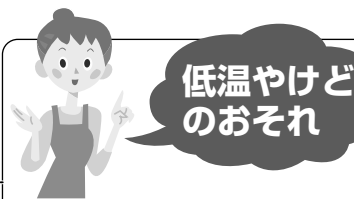


(そのまま機器の中に放置すると、電池の液漏れや、発熱・破裂の原因)

■ 電池の液がもれたときは、素手で液をさわらず、以下の処置をする



- 液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因となるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。



■ 次のような方が使用するときには、便座の温度調節を「低」または「切」にする



お子様、お年寄り、皮膚の弱い方、皮膚感覚が弱い方、自分で温度調節できない方、眠気を誘う薬(睡眠薬・風邪薬など)を服用された方、深酒、疲労の激しい方

(長時間、皮膚の同じ場所が便座に触れると、低温やけどの原因)

■ 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、止水栓を閉める (発煙・発火、感電のおそれあり)



- 異常・故障例
- 本体や便座にひびや割れが入っている
 - 異常な音やこげ臭いにおいがする
 - 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする
 - 電源プラグや電源コードが異常に熱い
 - 本体や操作部が異常に熱い

→すぐに販売店または当社に点検・修理を依頼してください。

■ 化学療法を受けている方、免疫不全症の方など、極度に免疫力が低下して医師の治療を受けておられる方は、ご使用に際し医師に相談する



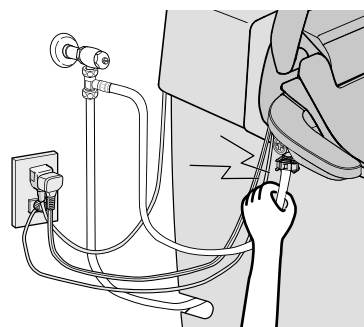
(身体への著しい障害をまねくおそれあり)

安全上のご注意 (必ずお守りください)

⚠️ 注意

水漏れのおそれ

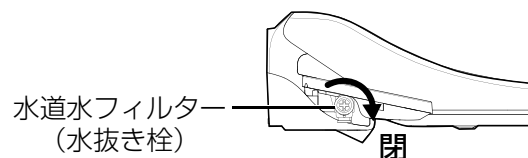
- ❌ **■ 本体脱着時などに給水ホースに力を加えない**
(分岐金具のナットや本体接続側のクイックファスナーがゆるんで水漏れの原因)



- ❗ **■ 水道水フィルター (水抜き栓) を外すときは、必ず止水栓を閉める**
(止水栓を閉めないと、水漏れの原因)

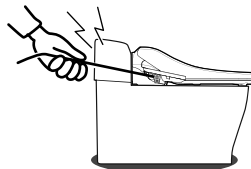
- **凍結予防をする【P.20・21】**
(凍結すると、配管や本体内部が破損して水漏れの原因)
→水抜きなど、凍結予防をする。

- **いったん、外した水道水フィルター (水抜き栓) はしっかり閉める**
(しっかり閉めないと、水漏れの原因)

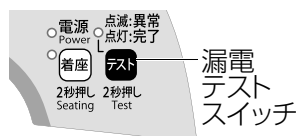


感電のおそれ

- ❌ **■ 開口部などから針金など金属を入れない**
(感電の原因)



- ❗ **■ 漏電検知の作動を確認する【P.24】**
(故障のまま使用すると、漏電のときに感電する原因)



→故障の場合は販売店または当社にご相談ください。

けがのおそれ

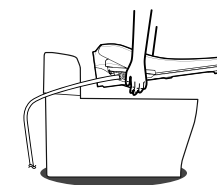
- ❌ **■ 便ふたに寄りかからない**
(便ふたが割れて転倒したり、けがをする原因)



- **乗ったり衝撃を加えたりしない**
(転倒したり、割れてけがをする原因)



- ❗ **■ 持ち運ぶときは、必ず本体を持つ**
(便座・便ふたを持つと本体から外れ、けがをする原因)



- **本体操作部に乗らない、手をつけて座ったり、立ち上がったりしない**
(転倒したり、けがをする原因)

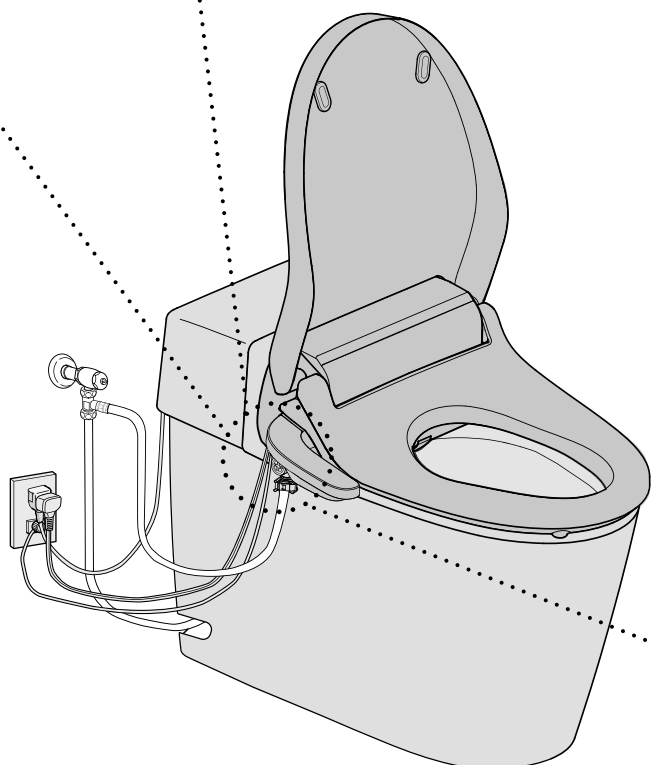
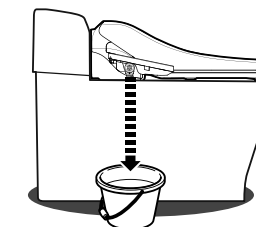


- **本体ががたついたまま使用しない**
(転倒したり、割れてけがをする原因)

- **便座を勢いよく閉めない**
(破損によりけがをする原因)

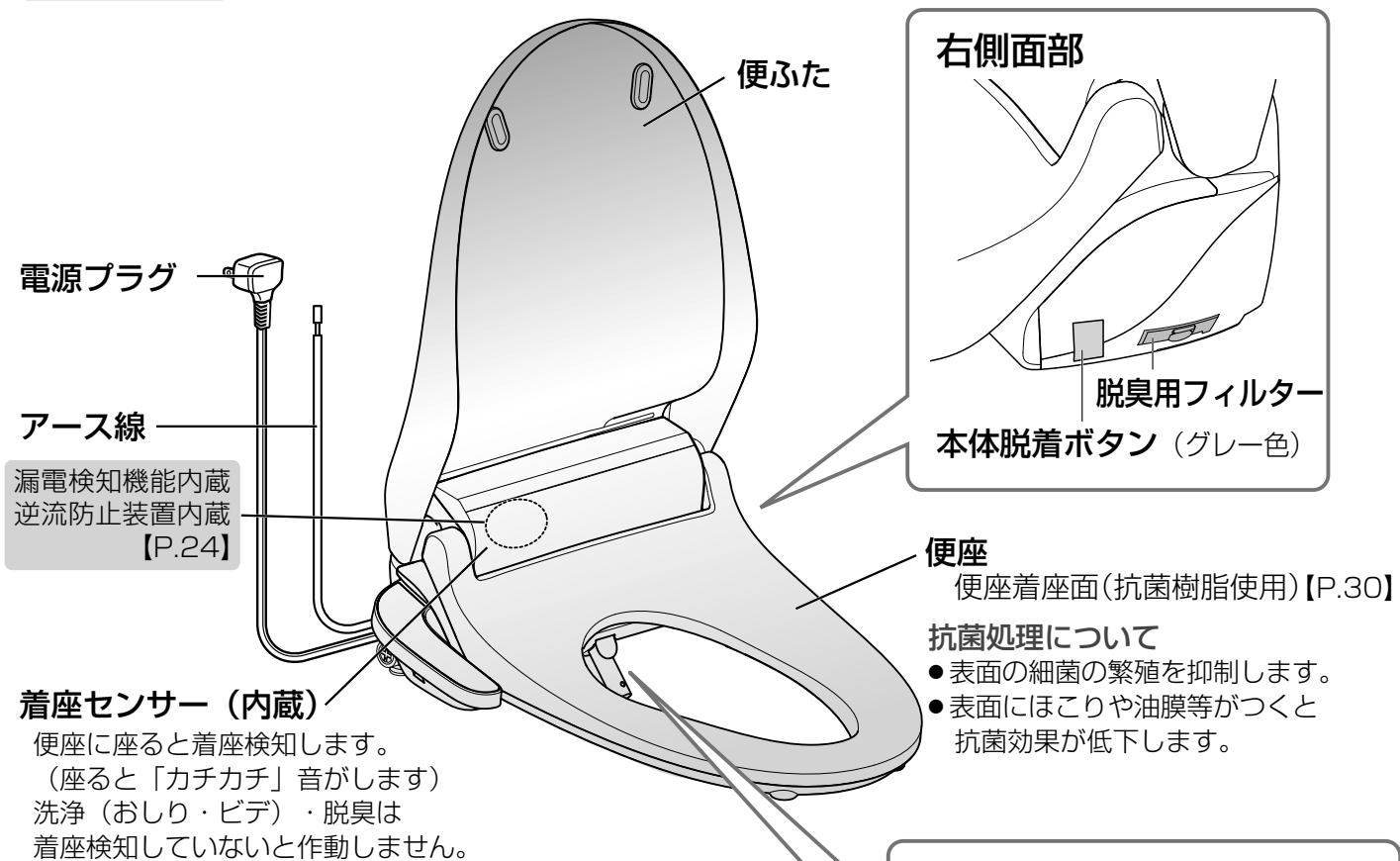
- **便ふた・便座開閉時に、指などはさまないよう注意する**
(はさまれると、けがをする原因)

- ❗ **■ 長期間使用しないときは本体の水を抜く【P.20・21】**
(水が腐敗して皮膚の炎症などの原因)
→電源プラグを抜いてから水を抜く。

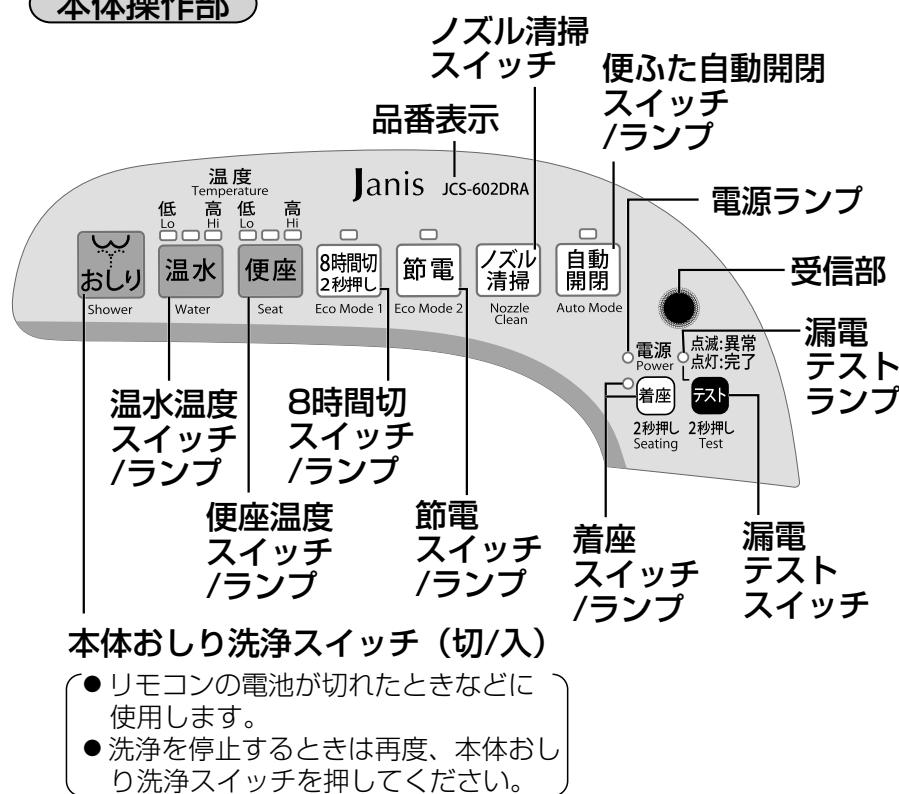


各部の名前 (本体／リモコン／ひとセンサー)

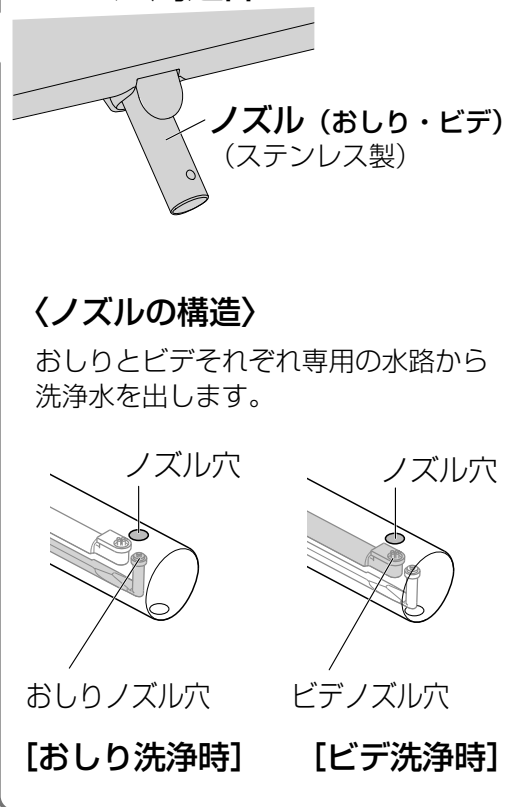
本体



本体操作部



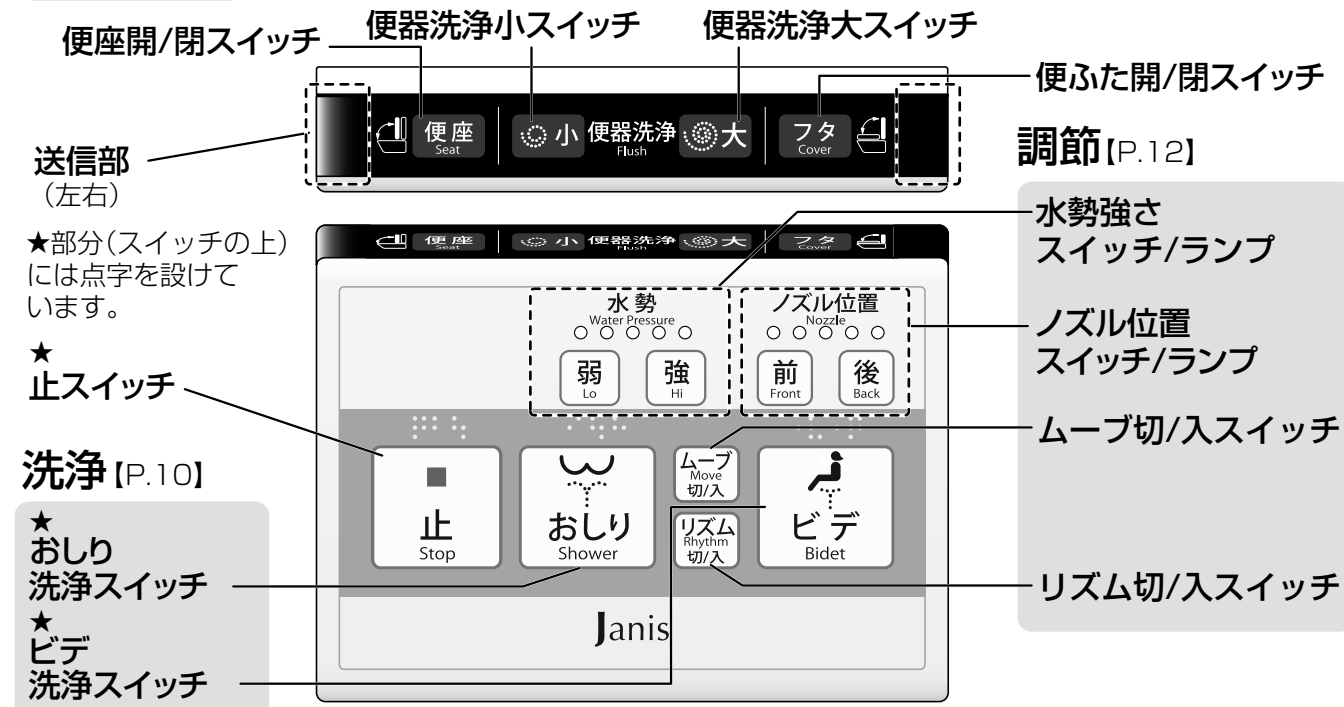
ノズル周辺部



■イラストのノズルは説明のために、
引き出した状態で表しています。

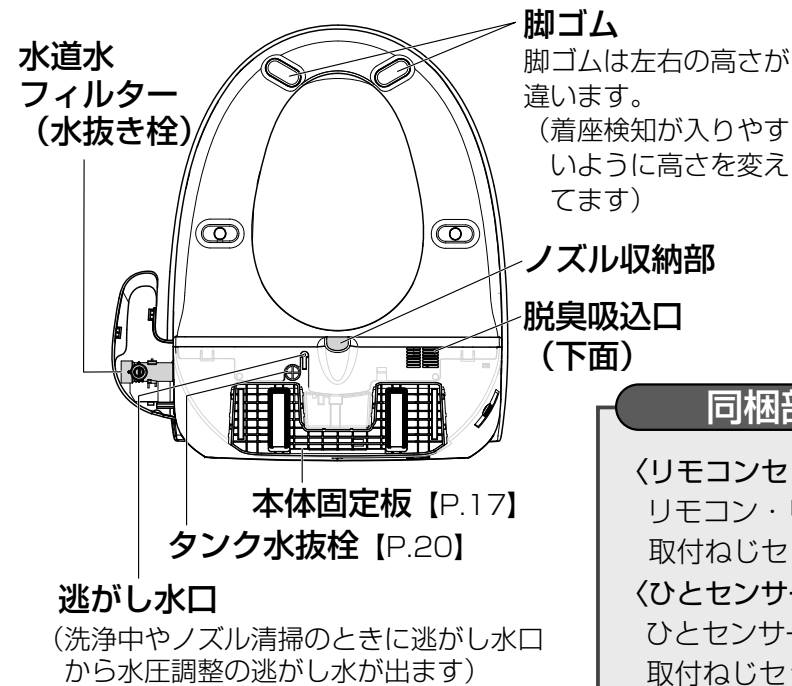
同梱部品

リモコン

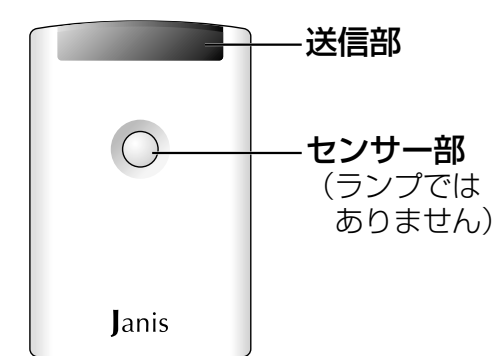


(お知らせ) ●操作音について(本体から音がします)
「ピッ」 → 各スイッチを押したとき、ひとセンサーが入室を検知したとき
「ピー」 → 停止スイッチを押したとき、各スイッチの「切」設定時
「ピピピ」 → 操作を受け付けられないとき (洗浄スイッチは 着座しないと受け付けません)
●操作音を消したいとき 【P.26】

本体の裏面部



ひとセンサー



同梱部品

<リモコンセット>
リモコン・リモコンホルダー・両面テープ
取付ねじセット・単3形乾電池 2個

<ひとセンサーセット>
ひとセンサー・ひとセンサーホルダー・両面テープ
取付ねじセット・単4形乾電池 2個

*詳しくは施工説明書を参照してください。
●同梱の乾電池は、最初に使用するためにご用意している
もので、1年未満で消耗することがあります。

ご使用前の確認

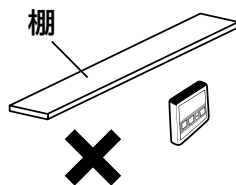
リモコンとひとセンサーの取り付け位置を確認する

リモコン

リモコンは送信部から信号を送り、天井、壁、床などに反射し、本体の受信部で信号を受けます。本体の受信部側の壁に取り付けをおすすめします。



リモコンと天井の間に棚などの障害物がないことを確かめてください。



送受信確認のしかた

- ①電源プラグを差し込む。
 - 電源ランプが約10秒間点滅後、点灯する。
- ②リモコンを壁面の取り付けたい位置に合わせ、約10分以内におしりまたはビデ洗浄スイッチを押す。
 - 本体の電源ランプが1回、着座ランプが3回点滅と同時に本体から「ピピピ」と音がする（ただし、着座センサーが検知している場合は「ピッ」と音がします）

↓

送受信可能な位置です。

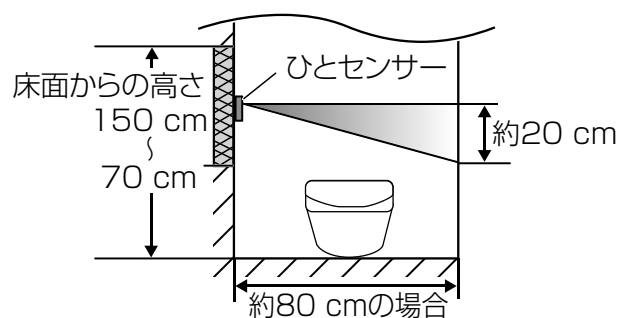
 - ◆電源ランプが1回点滅、着座ランプが3回点滅しない場合は、電源プラグを差し込み直して取り付け位置を変更してから再度、送受信確認をしてください。

■ 上手く動作しない場合は、リモコンとひとセンサーの取り付け位置の見直しが必要ですので、施工説明書をご覧ください

ひとセンサー

ひとセンサーが人（発熱体）の動きを検知すると、便ふたの開閉を自動で行います。トイレに入ったとき、ひとセンサーが確実に人を検知する位置に取り付けされていることを確かめてください。ひとセンサーが人を検知すると本体から「ピッ」という受付音がします。

取り付け高さ



- 取り付けるのに適した範囲です。
- ひとセンサーの検知範囲の目安です。
- ご使用になる方の身長に合わせて、取り付け高さを決めてください。

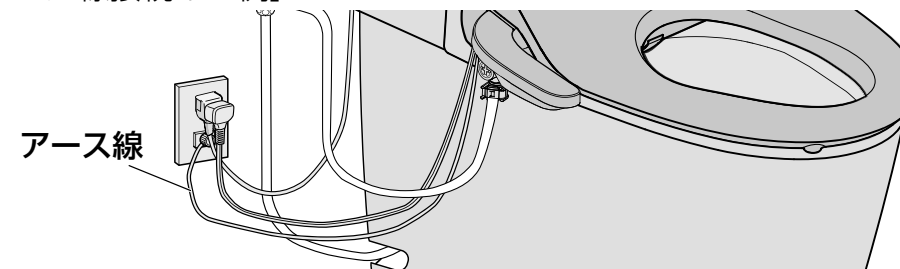
ひとセンサー検知確認のしかた

- ①本体操作部の便ふた自動開閉スイッチを「入」にする。【P.15】
 - ②便ふたを閉じ、一旦トイレから外に出る。
 - ③1～2分以上経過後、トイレに入り、便ふたが開くことを確認する。
- お知らせ**
- 室温が30℃を超えたり直射日光が当たったりするとひとセンサーが作動しない場合があります。（人と周囲の温度の差が少ないときは熱の変化を検知しにくいからです）
 - トイレで暖房器具などを使用すると、ひとセンサーが温風の熱を検知して誤作動することがあります。

アース線が接続されていることを確認する

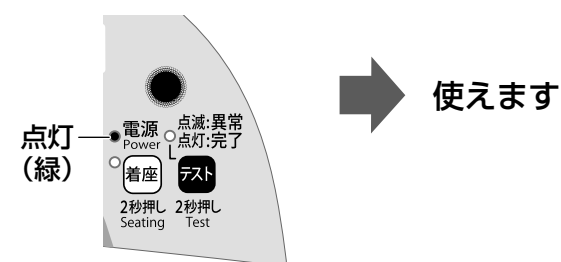
アース工事がされていないと故障や漏電のときに感電する原因となります。【P.2】

[アース線接続の一例]

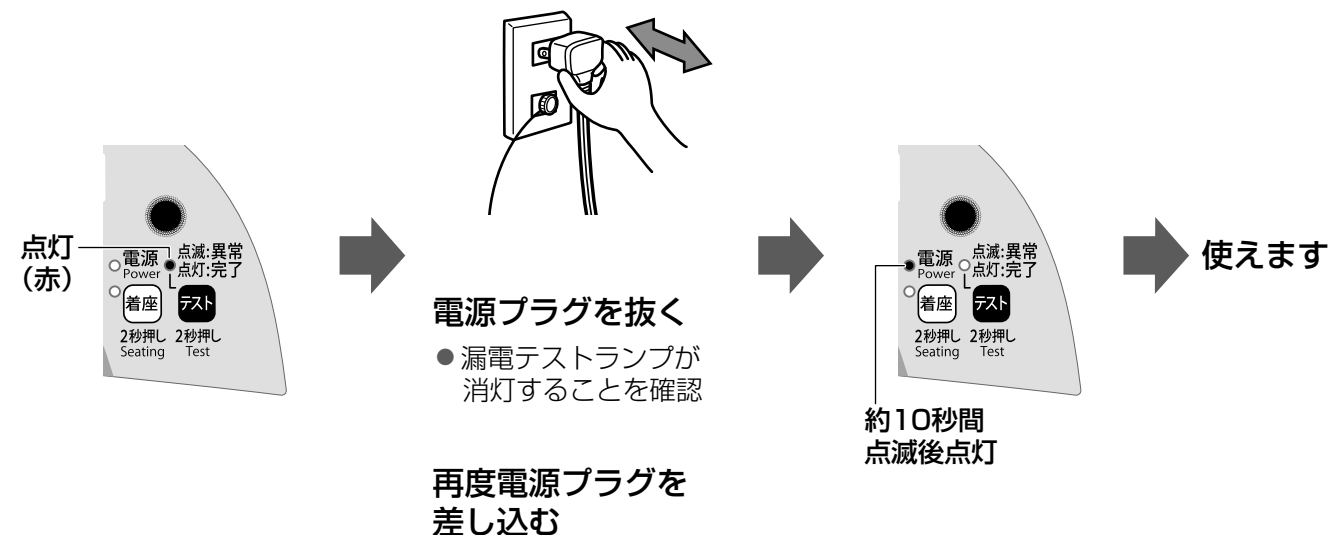


電源ランプの点灯（緑）を確認する

■本体の電源ランプが点灯している場合



■本体の漏電テストランプが点灯している場合



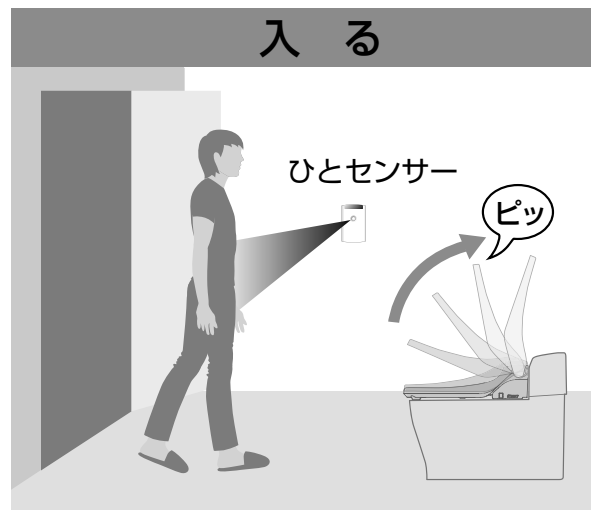
お知らせ

- 漏電テストスイッチを2秒以上押し続けると漏電テストランプが点灯します。【P.24】
- 電源プラグを差し直しても電源ランプが点灯しないときや、漏電テストランプが点滅する場合は、お買い上げの販売店または当社にご連絡ください。

トイレを使う / 洗浄する

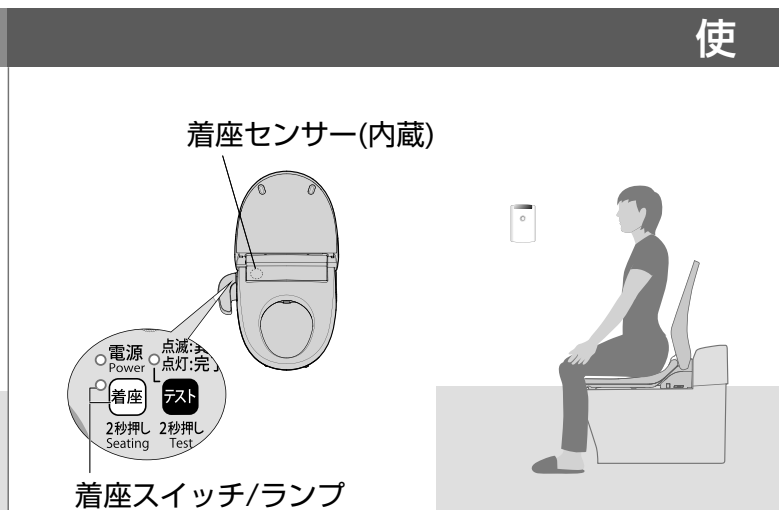
ご使用方法

- おしり洗浄は排便後の局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
- ビデ洗浄は生理時など局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
- おしり・ビデとも洗浄時間は10秒～20秒を目安に使用ください。



ひとセンサーが人の動きを検知し、自動で次の動作をします。

便ふたが開きます。【P.15】



1 座る

脱臭が始まります。
(作動音がします)
【P.13】

- 着座検知すると着座ランプが点灯します。



ランプが点灯しない場合は、中央部に座り直してください。
(詳しくはP.27参照)

お願い

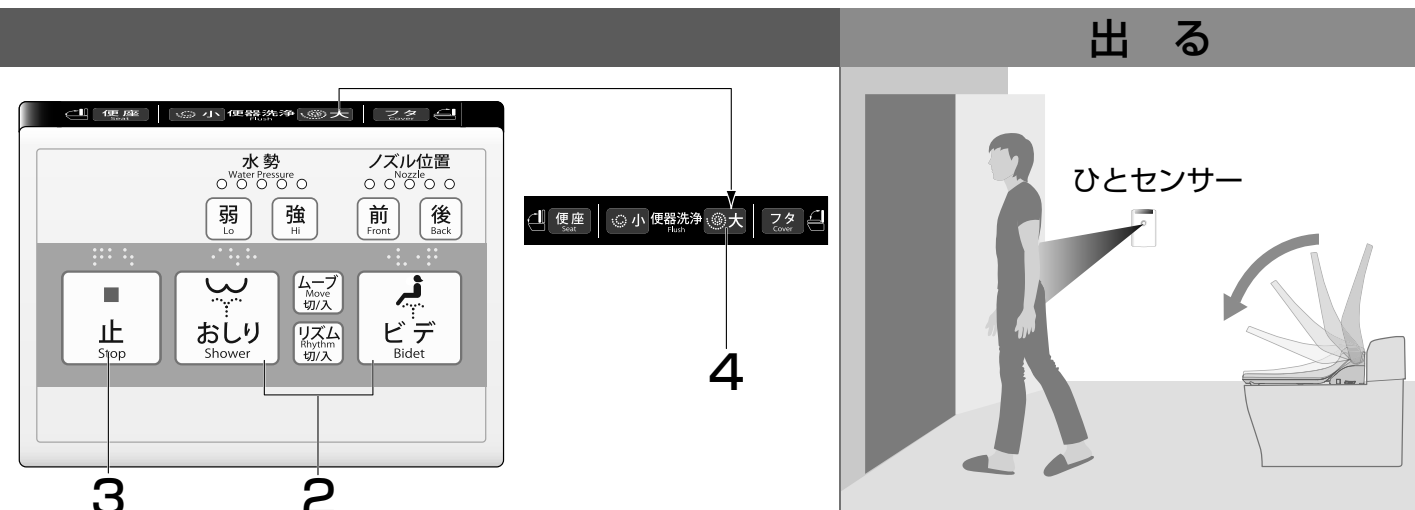
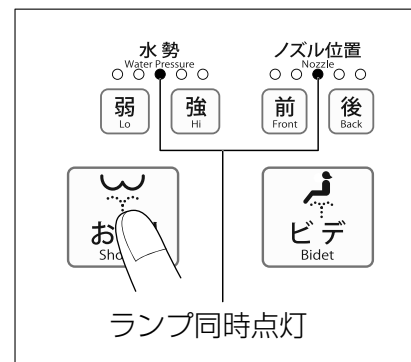
- 最初、程よい温度でも便座に長く座っていると熱く感じるようになり、低温やけどのおそれがあります。便座温度は低めに設定してください。【P.13】

使う

2 洗浄する



おしりまたはビデの操作をすると、ノズルを洗浄し、(ノズル洗浄の水が便器内に流れます) 約5～8秒後温水が出ておしりまたはビデ洗浄を始めます。



3 洗浄を止める



洗浄を停止します。
ノズルが戻ってから
ノズルを洗浄します。

4 便器を洗浄する



便器大洗浄が作動します。
(大便および女性小用時にご使用ください)
リモコンの電池が切れたときは、便器側の「大」を押すと便器大洗浄が作動します。

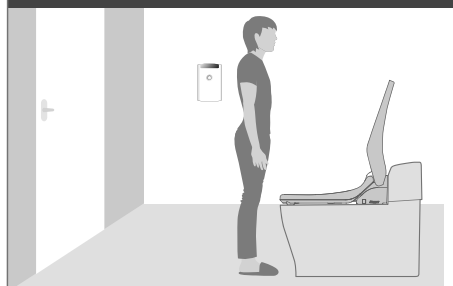
お知らせ

- ノズルが出る時作動音がしますが異常ではありません。
 - おしり、ビデ洗浄スイッチを押してから洗浄水が出るまで少し時間がかかります。
 - 本体の温水タンク容量は約0.60 Lです。水勢強さ「中」で、約60秒使うと冷たくなります。洗浄を止め、約5～7分待つとお湯になります。(水温によって異なります)
 - 洗浄中、ノズルの左から出る水は水圧調整の逃がし水で故障ではありません。
 - 洗浄停止後、約7～8分間ノズル付近から水滴が落ちることがあります。これは温水タンクの水があたたまったときの膨張水、またはノズル内の残水によるもので、故障ではありません。
 - 安全のために、洗浄は約5分間連続使用すると、自動的に停止します。
- 座り直しても着座検知しないときは、本体操作部の着座スイッチを押してください。
- おしりまたはビデ洗浄スイッチを押してから約1分間連続使用すると、自動的に停止します。
 - おしり、ビデ洗浄開始時に脱臭が始まります。洗浄停止約1分30秒後に脱臭が停止します。

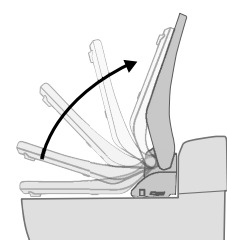
ご注意

- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。また、局部内は洗わないでください。
*常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 習慣的に便意を促すためには使用しないでください。また、洗浄しながら故意に排便しないでください。
- 局部に痛みや炎症などがあるときは、使用しないでください。
- 局部の治療・医療行為を受けている方は、使用については、医師の指示を守ってください。

使う (男性小用時)



- リモコン操作で便座を開く【P.15】



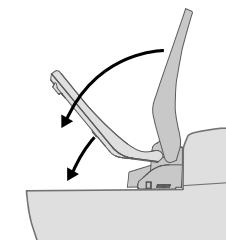
- 便器を洗浄する



便器小洗浄が作動します。
(男性小用時にご使用ください)

出る

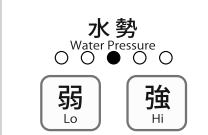
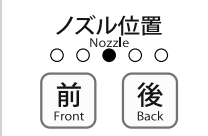
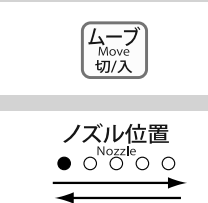
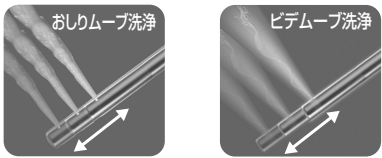
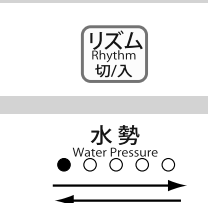
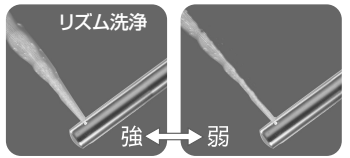
- 退室約5分後、便座・便ふたが自動で閉じます。



調節する


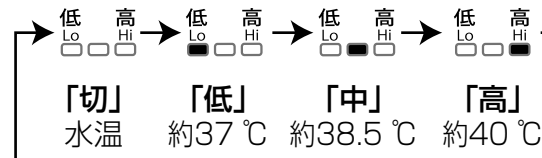


(水勢強さ／ノズル位置／ムーブ洗浄／

リズム洗浄／温水温度／便座温度)

<p>水勢の強さを 変えたいとき</p> <h2>水勢強さ</h2> 	<p>おしり、ビデの洗浄中に</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 弱 または 強 を押すごとに、強さが変わります。 (押し続けると連続して変わります) ● 前回の設定強さを記憶しています。 (記憶させない設定→P.27)
<p>ノズルの位置を 変えたいとき</p> <h2>ノズル位置</h2> 	<p>おしり、ビデの洗浄中に</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 前 または 後 を押すと、それぞれの方向にノズルが移動し、お好みの位置に調節ができます。 (押し続けると連続して変わります) ● 前回の設定位置を記憶しています。 (記憶させない設定→P.27)
<p>広範囲の 洗浄に</p> <h2>ムーブ洗浄</h2> 	<p>おしり、ビデの洗浄中に</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ムーブ を押すと、ノズルが前後に動き、広範囲を洗浄します。 ● ノズル位置ランプが順に移動。 (ノズルの動きとは連動しません) 
<p>強、弱のある水流 で洗いたいとき</p> <h2>リズム洗浄</h2> 	<p>おしりの洗浄中に</p> <ul style="list-style-type: none"> ● リズム を押すと、水勢強さを強から弱に自動的に繰り返し、おしりを刺激します。 ● 水勢強さランプが順に移動。 (水勢強さとは連動しません)  <p>● ビデ時も使用できます。</p>

お知らせ


- リモコンのランプは、操作後約1分で消灯します。再度、スイッチを押せば点灯します。
- 水圧の低いところでは、水勢強さを弱くすると水が出ない場合があります。
この場合、水勢強さを強くしてご使用ください。

<p>洗浄水の温度を 変えたいとき</p> <h2>温水温度</h2> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 温水 を押すごとに切り換わります。 <p>温度表示 (ランプ点灯)</p>  <p>「切」 「低」 「中」 「高」 水温 約37℃ 約38.5℃ 約40℃</p>
<p>便座の温度を 変えたいとき</p> <h2>便座温度</h2> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 便座 を押すごとに切り換わります。 <p>温度表示 (ランプ点灯)</p>  <p>「切」 「低」 「中」 「高」 室温 約29℃ 約33℃ 約37℃ (約29℃)(約30℃)(約33℃)</p> <p>() 内は着座していないときの温度です。</p>

脱臭


- 便座に座ると、着座検知し、脱臭が自動的に始まります。(作動音がします)
(飲食物による強臭便(にんにく臭など)のときは十分に脱臭できないことがあります)
- 立ち上がると、約1分後に脱臭が停止します。

途中で停止したいときや立ち上がったあと、すぐに停止したいとき

 **押す** 洗浄中は、脱臭を停止することができません。

脱臭を作動させないようにするには

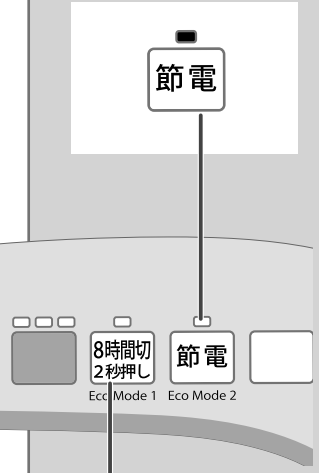
■元に戻したい場合

再度 **前** を押しながら  を  を 2秒以上押す 2秒以上押す 1回点滅


- 本体から「ピッ」と音がします。
- 本体から「ピピッ」と音がします。

節電したい

節電 (便座温度) (温水温度)



8時間切 (便座温度) (温水温度)



年間消費電力量
8時間切設定無し
216 kWh/年
8時間切設定有り
156 kWh/年

省エネ法(2012年度
基準)に基づく
【P.30】

1時間毎にその間の使用の有無を記憶し、使用の無かった時間帯の便座と温水の温度を下げます。

- **節電** を押す ● 節電ランプが点灯します。
- 2日以上同じ時間帯で使用がなければ、その時間帯の温度を下げます。最大、便座は約15℃、温水は約24℃まで下がります。

温度が下がった時間帯に着座すると…

- 最初は冷たく感じる場合がありますが、便座は約1～2分、温水は約3～5分で温かくなってきます。
- 使用のあった時間帯の便座と温水の温度は、節電を行う前の温度に戻ります。それまでの使用記憶が取り消され、新たに記憶を開始します。

〈節電をやめたいとき〉

- 再度、**節電** を押すと解除されます。
- 節電ランプが消灯します。
- あらかじめ設定されていた便座温度、温水温度に自動的に戻ります。(設定温度に戻るまでに約3～5分かかります)

便座ヒーターと温水ヒーターへの通電を8時間停止します。8時間停止後は、前に設定された便座温度ランプ、温水温度ランプが点灯します。

- 節電中でも設定ができます。

- **8時間切 2秒押し** を2秒以上押すと設定され、便座と温水への通電を8時間停止します。
- 8時間切ランプが点灯します。
- 8時間後に便座・温水が通電状態に戻り、ランプが消灯します。

8時間切設定中に着座すると…

便座温度：着座と同時に通電します。あたたまるまでに約10～12分かかります。(室温によって異なります)

温水温度：着座と同時に通電します。あたたまるまでに約5～7分かかります。(水温によって異なります)

- 着座中は便座温度ランプ、温水温度ランプが点灯します。
- 使用后、便座から立ち上がると8時間切設定に戻ります。

〈8時間切をやめたいとき〉


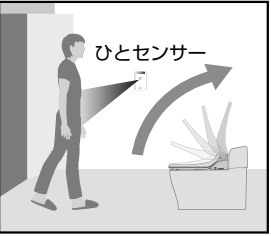
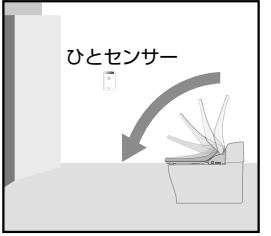




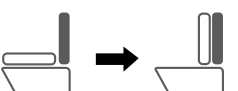

- 再度、**8時間切 2秒押し** を2秒以上押すと解除されます。
- 8時間切ランプが消灯します。

お知らせ

- 電源プラグを抜いたときや停電のとき、または漏電テストスイッチを押したときは「節電」「8時間切」の設定と、過去の使用有無の記憶が取り消されます。

便ふた自動開閉 / 便ふた・便座スイッチ開閉

お買い上げ時は「入」

 便ふた自動開閉	トイレに入ると ひとセンサーが検知して、自動で開く。 	トイレから出ると 約3分後に自動で閉まる。 
	便ふたスイッチ開閉  を押すと、便ふたが開く。 再度押すと便ふたが閉じる。	 
便座スイッチ開閉  を押すと、便座が開く。 再度押すと便座が閉じる。	 	

便ふた自動開閉が必要でないとき

自動開閉	必要でないときは 「切」にする	再び使うには 「入」にする
-------------	---------------------------	-------------------------

便ふた・便座開閉について

お願い

- 便ふたが自動で開く途中に、手などで動きを止めたり逆方向に動かすと学習機能により、便ふたが勢いよく開くようになります場合があります。その場合は、電源プラグを差し直すと、お買い上げ時の状態に戻ります。
- 便ふた・便座の作動中は手などで動きを止めたり逆方向に動かしたりしないでください。(便ふた・便座開閉機能の故障の原因)
- 手で開閉するときは強い力を加えず軽く開閉してください。(強い力を加えると故障の原因)
- 便ふた、便座カバー、便座シートは使用しないでください。(開閉部などに負担がかかり故障の原因)
- 電源プラグを抜くと、便ふた・便座が「ボタン」と閉まりますのでご注意ください。

こんなときは

- 電源プラグをコンセントから抜いたときや漏電テストスイッチを押したとき
- 停電が1秒以上続いたとき
- 便ふたや便座が開ききらないとき

リモコンで、便ふたと便座の開閉を3回ずつ繰り返してください。学習機能により、便ふたと便座の開閉がスムーズになります。

お手入れ (本体表面／便ふた／本体裏面など)



日常のお手入れは
さっとひと拭き

汚れがついたら…

柔らかい布で水拭き

- 水をかけて洗わない。(故障の原因)
- 乾いた布やトイレットペーパーで拭かない。(傷の原因)

ひどい汚れは…

家庭用中性洗剤をうすめてお使いください



警告



■ 本体、本体裏面や電源プラグに水や洗剤などをかけない
(感電やショートして火災の原因)

下記の洗剤は、本体内の金属部分などを腐食させたり、本体や便座などを傷めますので使用しないでください。



除菌シート、化学ぞうきんなどをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

お願い

- 便器を洗うときのトイレ用洗剤は本体にかからないようにしてください。また揮発性ガスにより本体を傷めることがあります。手際よく短時間でお手入れしてください。
- お手入れの際は、着座スイッチを押さないでください。(予期しないときに、洗浄水が出る原因)

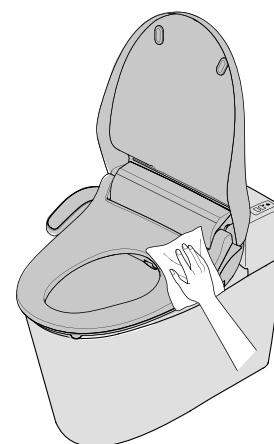
本体表面

お手入れをする場合は、以下の手順に従ってください。

- 1.電源プラグをコンセントから抜く
- 2.本体表面の汚れを拭き取る
- 3.電源プラグをコンセントに差し込む

お知らせ

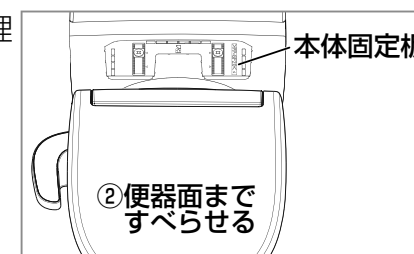
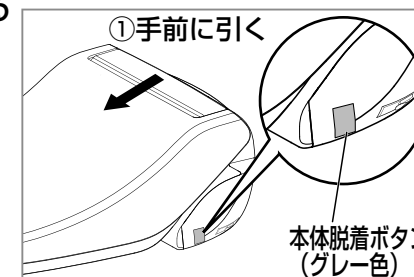
本体や便座などに尿が付着したまま放置すると、ピンク、茶色等のしみになることがあります。



本体裏面

本体を外してお手入れをする場合は、以下の手順に従ってください。

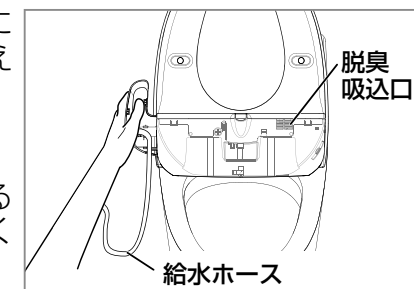
- 1.電源プラグをコンセントから抜く
- 2.止水栓を全閉にし、給水を止める【P.20】
- 3.本体を取り外す
 - ①本体脱着ボタンを押したまま本体を手前に引く(本体を上には持ち上げないこと)
 - ②そのまま本体を便器面まですべらせる



- 4.本体でかくれた便器部分などを拭き取る
水でぬらした柔らかい布を十分にしぼって拭いてください。

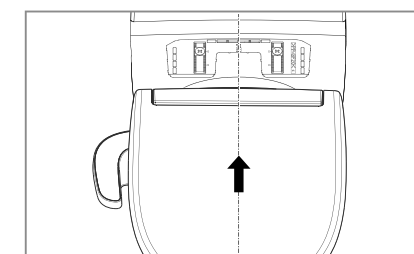
5.本体裏面を掃除する

- 本体を便器の中央上に立てた状態にし、便座が倒れないように手で支えて、本体裏面の汚れを拭き取ってください。
水はかけないでください。
- 脱臭吸込口にほこりがたまっている場合は、掃除機などで吸い取ってください。



6.本体を取り付ける

- ①本体固定板の中心と本体の中心を合わせる
 - ②便器面から本体をすべらせ「カチッ」と音がするまで押し込む
- 電源コードをはさみ込まないようにしてください。
 - 本体を軽く持ち上げ、しっかりと固定されていることを確認してください。



7.止水栓を開け、給水する【P.22】

8.電源プラグをコンセントに差し込む

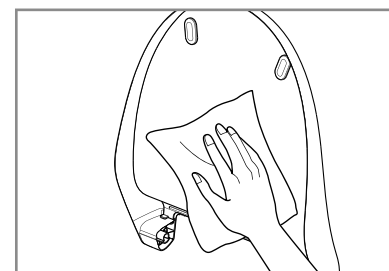
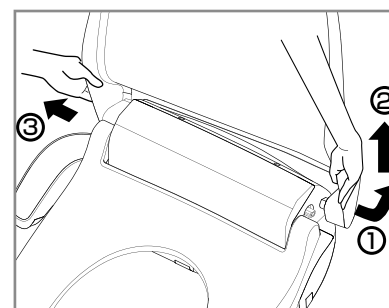
お願い

- 本体を手前に引くとき(手順3)や立てるとき(手順5)は、給水ホースなどに無理な力を加えないように注意してください。
- 本体を裏向けに寝かさないでください。(傷の原因)

便ふた

便ふたを外してお手入れができます。

- 1.電源プラグをコンセントから抜く
 - 電源プラグをコンセントから抜いた状態で、便ふたを開くと倒れてくる可能性があるので注意してください。
- 2.便ふたを取り外す
便ふたを開いた状態にし、
 - ①便ふたの右側を外れるまで強く広げて軸から外し、少し後方へずらす
 - ②引き上げる
 - ③本体から便ふたを外す
 * 指を挟まないように注意してください。

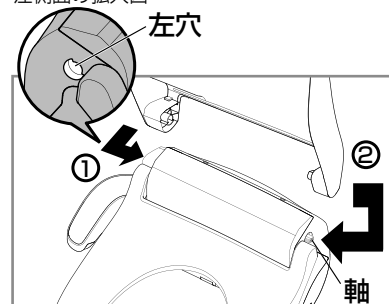


3.便ふたの汚れを拭き取る

4.便ふたを取り付ける

- ①本体左穴に便ふたを差し込んで入れる
- ②本体の右軸溝に便ふたを差し込む
- ③便ふたを持って開閉がスムーズか確認する
(正しく取り付けないと便ふたが自動開閉しないことがあります)

左側面の拡大図



5.電源プラグをコンセントに差し込む

お手入れ (ノズル/脱臭用フィルター)

ノズル (ノズルの汚れが気になるときに)

ゴム手袋を着用し、歯ブラシなどでノズルをお手入れしてください。

1. 本体操作部の **自動開閉** を「切」にする (ランプ消灯)

2. 便ふた・便座を開く

おしりノズル穴を洗う

3. 本体操作部の **ノズル清掃** を押す

- ノズル (1つ穴) が出る。

4. ノズルを軽く手で持ち、歯ブラシなどで洗う

ビデノズル穴を洗う

5. 再度 **ノズル清掃** を押す

- ノズルが戻り、ノズル (4つ穴) が出る。

6. ノズルを軽く手で持ち、歯ブラシなどで洗う

7. 再度 **ノズル清掃** を押す

- ノズルが戻る。

8. 本体操作部の **自動開閉** を「入」にする (ランプ点灯)

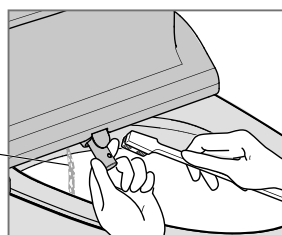
■途中で止めたいときは…

リモコンの **止** を押す

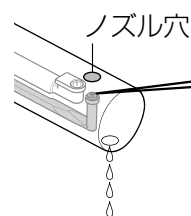
- お願い
- トイレットペーパーやトイレ用掃除シートでノズルを掃除しないでください。(ペーパーなどの異物が詰り、ノズル故障の原因)
 - お手入れの際は、着座スイッチを押さないでください。(予期しないときに、洗浄水が出る原因)
 - ノズルのお手入れ時にノズルに無理な力を加えないでください。
 - ノズルを無理に手で引っ張ったり、押ししたりしないでください。(故障の原因)

- お知らせ
- ノズルお手入れ中はノズル穴およびノズルの先端下から洗浄水が出ます。また、ノズル横から水圧調整の逃がし水が出ます。
 - お手入れのとき、ノズルを出した状態でそのまま放置すると約3分後にノズルが戻ります。
 - ノズルのお手入れ時に自動開閉を「切」に設定していないと、予期しないときに便ふたが自動で開閉する場合があります。
 - ノズルを手で触ると前後に動きますが故障ではありません。
 - 便座を閉じた状態で便座を押さえると、着座ランプが点灯し、脱臭が始まります。また、その状態で洗浄スイッチを押した場合、洗浄水が出ますのでご注意ください。

逃がし水

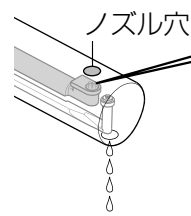


ノズル穴



おしりノズル穴 (1つ穴)

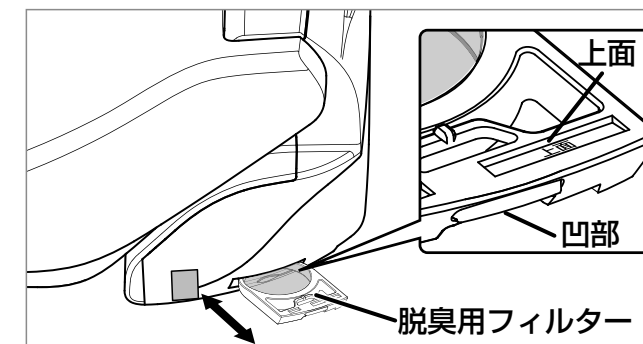
ノズル穴



ビデノズル穴 (4つ穴)

脱臭用フィルター(月1回)

ほこりなどが詰ると、脱臭効果が悪くなります。

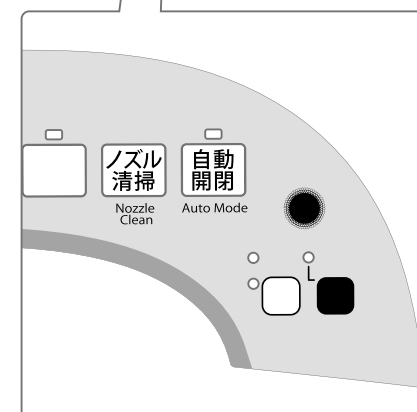
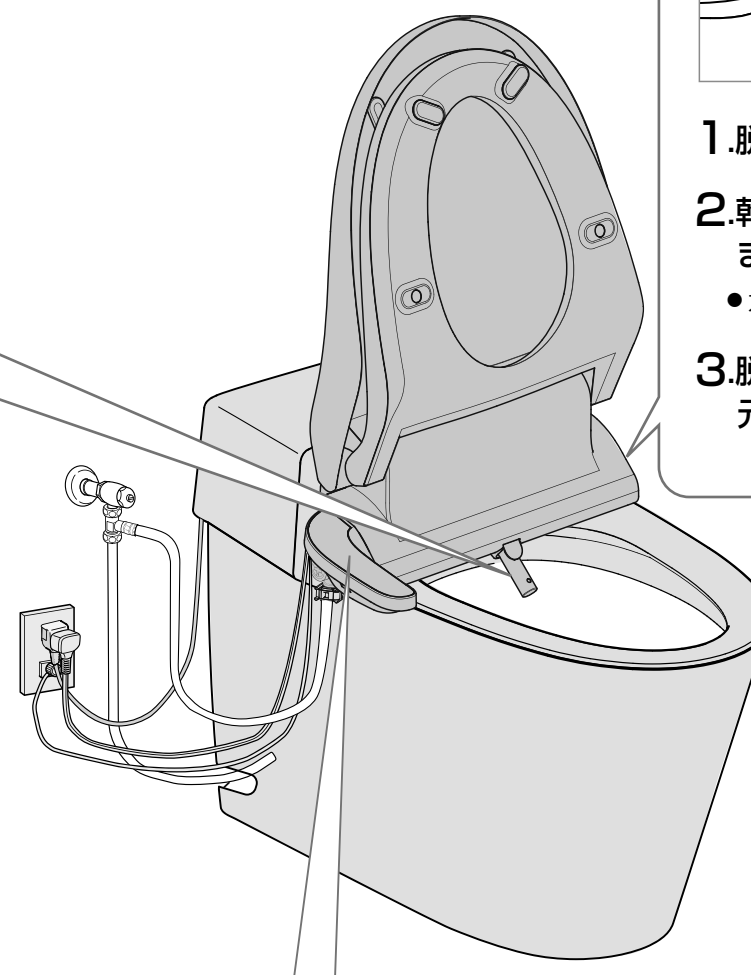


1. 脱臭用フィルターを引き出し取り外す

2. 乾いた歯ブラシなどで、ほこりを取り除くまたは水洗いをする

- 水洗いをした場合は、よく乾かしてください。

3. 脱臭用フィルターを上図のように元どおりに差し込む



凍結予防・長期間使用しないときは

■次のようなときは水抜きをしてください

- 寒い地域で本体内の水が凍結するとき……配管や本体内部が破損して水漏れの原因
- 1週間以上使用しないとき……水が腐敗して皮膚の炎症などの原因
- 移設など本体を移動されるとき……本体から水が漏れたり、故障の原因
- 別荘など長期間使用しないときは必ず行ってください。

最初に、便器の水抜きを行ってから、下記手順に従って本体の水抜きを行ってください。
(便器については、便器の取扱説明書の長期間使用しない場合、凍結防止方法を参照)

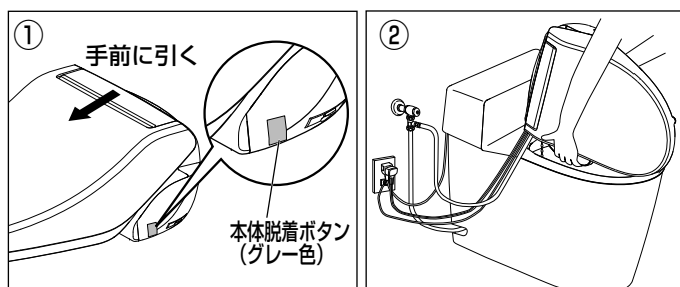
1 電源プラグを
コンセントから抜く

2 止水栓が
閉まっていることを確認する

3 バケツなどを受けて
水道水フィルター（水抜き栓）をマイナスドライバー
またはプラスドライバーでゆるめて取り外す
(トイレが狭くドライバーが入らない場合は、
手順4-①を参照し本体をずらしてください)

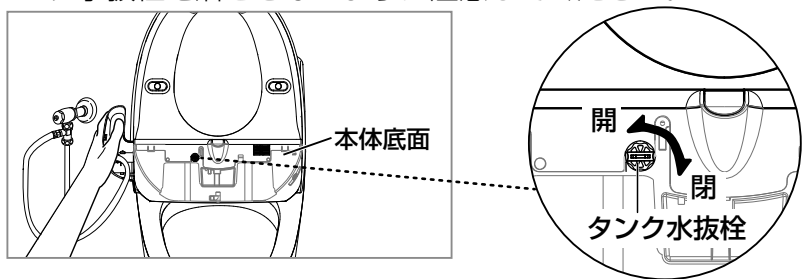
- 本体内の水が出ますので雑巾などで押さえてください。
- 水道水フィルター（水抜き栓）のフィルターが汚れている場合は、
歯ブラシなどでお手入れしてください。
- 取り外した水道水フィルター（水抜き栓）を置くときは、Oリング
にゴミ等が付着しないよう、つまみ部を下にしてください。

4 ①本体脱着ボタンを押した
まま、本体の両側部を
持って手前に引く
②本体を傾けて本体内の
水を抜く

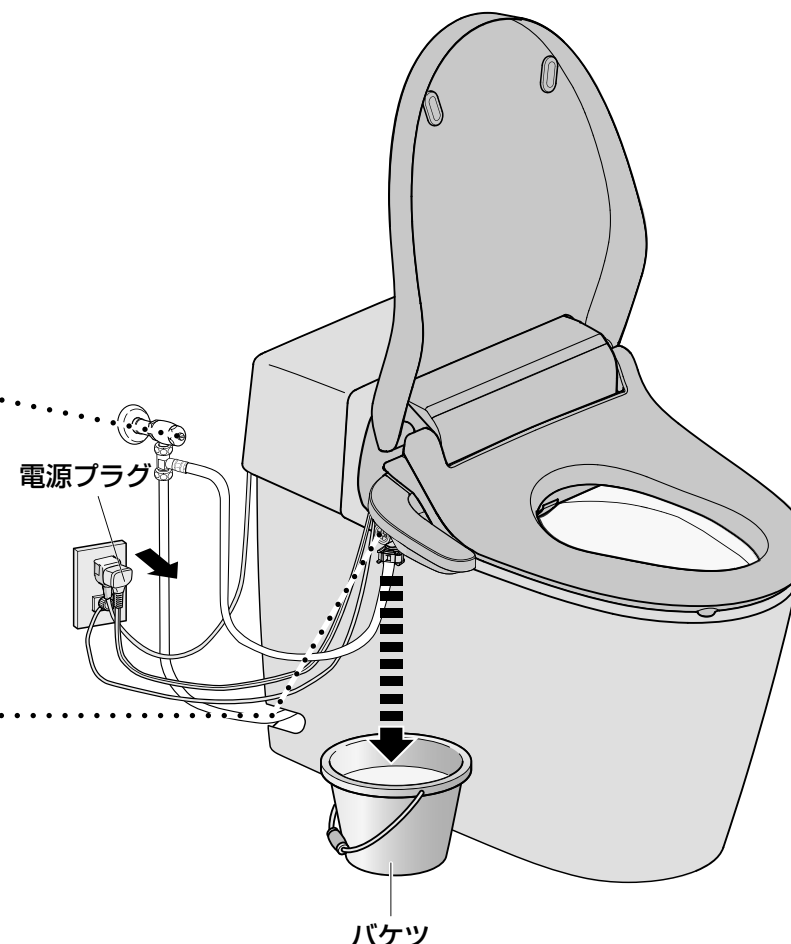
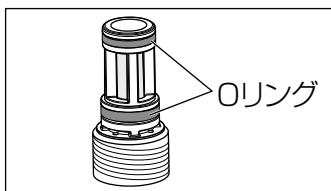
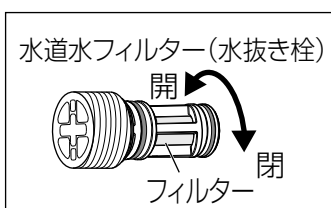
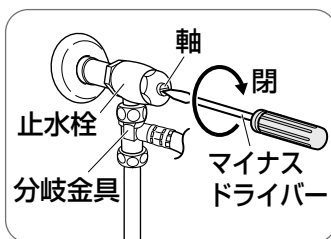


5 本体底面にあるタンク水抜き栓をマイナスドライバーなどで「開」側
に回して外し、本体底面を下にして排水（水抜き）する

- タンク水抜き栓を落とさないように注意してください。



お願い
便器内に水が流れるよう
排水してください。



6 水抜き後、
タンク水抜き栓と、水道水フィルター（水抜き栓）を元のよう
に取り付け、本体を元の位置（P.17の手順6参照）に戻す

水道水フィルター（水抜き栓）を確実に閉めないとおこします。

7 リモコンとひとセンサーの
電池を抜く【P.25】

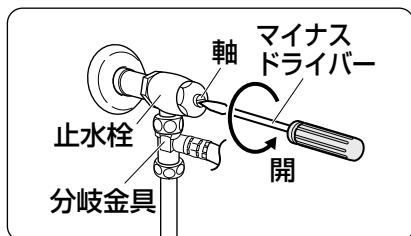
水抜き後に再び使用するとき

【P.22】に従って使用できることを確認してください。

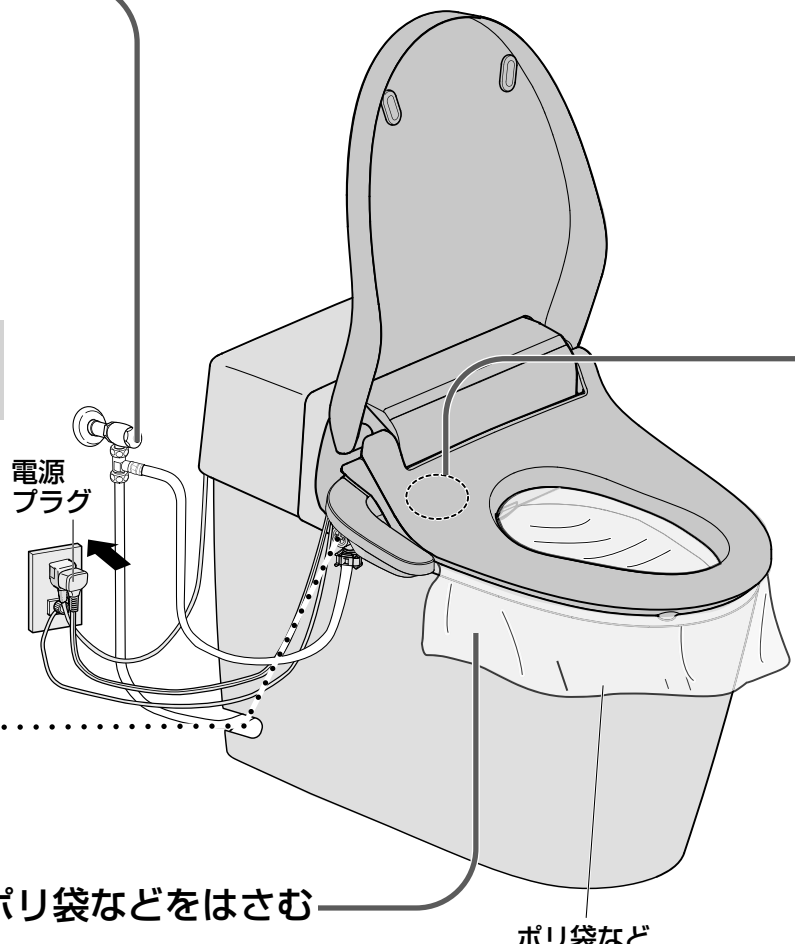
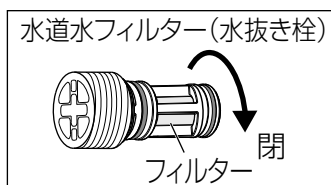
水抜き後に再び使用するときは

■室温が0℃未満では本体内の残水が凍結している場合があります使用できません。
室温が上がってから以下の手順で使用できることを確認してください。

1 止水栓を開け、給水する



- 止水栓の軸を開側へ回す。
水道水フィルター（水抜き栓）部からの水漏れがないかを確認する。
- 水漏れしている場合は、水道水フィルター（水抜き栓）を確実に閉めてください。



2 リモコンとひとセンサーに電池を入れる【P.25】

3 便座の下にお手持ちの薄手のポリ袋などはさむ

- 水の飛び散り防止のため

4 電源プラグをコンセントに差し込む

- 本体の電源ランプが約10秒間点滅した後、点灯に変わります。
- 本体の電源ランプが点灯しないまたは、漏電テストランプが点灯した場合は、再度電源プラグを差し直してください。

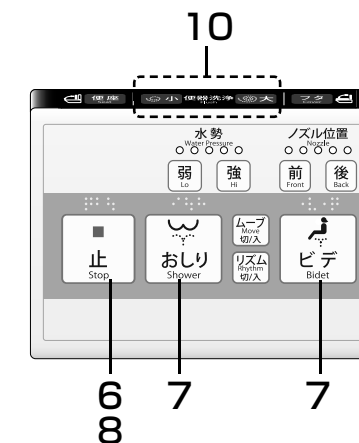
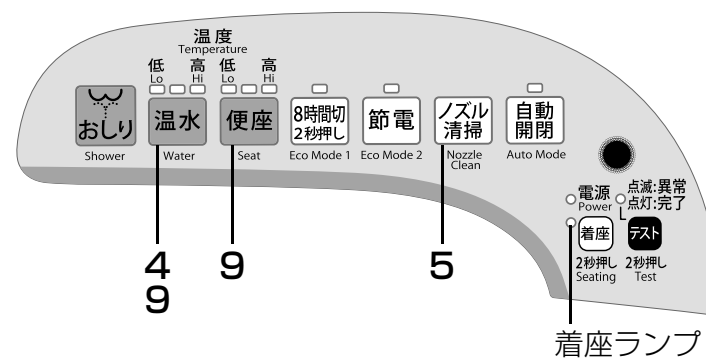
◎温水タンクの空焚き防止のため、**温水** を押し、温水温度を「切」にしてください。

5 ノズル清掃を押す

- ノズルが出ます。
- 本体の温水タンクに注水を始めます。約1分後、ノズルお手入れ状態になり、水が下向きに出ます。水が出ない場合、水道の元栓または止水栓を開いてください。

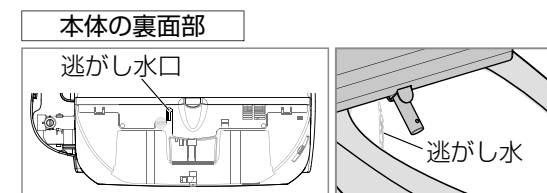
6 止を押す

- ノズルが元に戻ります。



7 便座の左後部を押しながら（着座ランプ点灯） おしり または ビデ を押す

- 脱臭が始まります。（作動音がします）
- ノズルを洗浄し、約5～8秒後に洗浄水が出ます。（着座検知していないと、洗浄水が出ません）
ノズルの左から出る水は水圧調整の逃がし水で故障ではありません。



- ポリ袋の上から見て、洗浄水が当たっていることを確認してください。

〈便座の左後部を押さずに **おしり** または **ビデ** を押した場合〉
→着座検知しないと「ピピピ」と音がし、動作しません。
再度、手順 7 を行ってください。

8 止を押す

- ノズルが戻った後、ノズルを洗浄する水が出ます。
- 便座の左後部から手を離すと、約1分後に脱臭が停止します。

9 便座 と 温水 のスイッチで温度を設定する【P.13】

（室温や水温により異なりますが、約5～12分後に便座温度と温水温度が安定します）

10 リモコンの **小** または **大** を押し、便器洗浄することを確認する

11 ポリ袋を外す

12 着座して便座と洗浄水のあたたかさを確認する

（お願い）
● 温水温度ランプ「低」「中」「高」が全点滅している場合
温水タンク内の空焚き表示です。故障ではありません。
〈以下の処置をする〉
● 水道元栓、止水栓を開き、上記手順5～12を行ってください。
（温水温度ランプは消灯します）

（お知らせ）
● おしり、ビデの洗浄後、約7～8分間ノズル付近から水滴が落ちることがあります。
これは温水タンクの水があたたまったときの膨張水、またはノズル内の残水によるものなので、故障ではありません。

水抜き後に再び使用するときは

定期点検

①漏電検知の点検…月に1回（お客様が行ってください）

漏電による感電を防止するため点検を行ってください。
そのままにしておくと、異常がある場合、感電の原因となります。

1 漏電テストスイッチを2秒以上押す

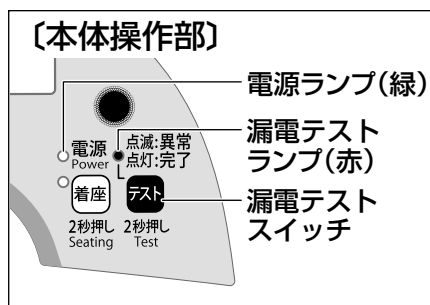
- 漏電テストランプ（赤）が点灯することを確認してください。

2 電源プラグを抜く

- 漏電テストランプ（赤）が消灯することを確認してください。

3 電源プラグを差し込む

- 本体の電源ランプ（緑）が約10秒間点滅した後、点灯に換わることを確認してください。



点検時以外に、漏電テストスイッチを押さないでください。
異常がある場合は、漏電テストランプが点滅します。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店または当社に連絡してください。

②配管・本体まわりの点検…月に1回（お客様が行ってください）

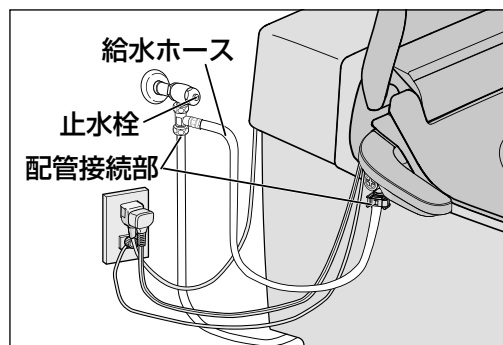
そのままにしておくと、異常がある場合、水漏れの原因となります。

1 ゆるみ、傷み、破損がないかを確認する

- 配管接続部のゆるみや、給水ホースに傷みや破損がないかを確認してください。

2 水漏れがないかを確認する

- 給水ホースや本体まわりからの水漏れがないかを確認してください。



異常がある場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、止水栓を全閉にしてください。その後、販売店または当社に連絡してください。

③逆流防止装置の定期的な点検のおすすめ（専門業者に依頼）

逆流防止装置は、5年を目安にお買い上げの販売店または工事店に点検を受けていただくことをおすすめします。そのままにしておくと、異常がある場合、汚水が水道管へ逆流するおそれがあります。

部品の保有期間

当社は、この温水洗浄便座の補修用性能部品を製造打切り後、6年保有しています。（保有期間終了後は部品がない場合があります）

転居されるときは

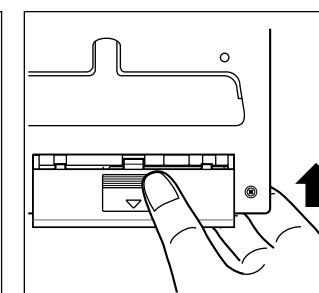
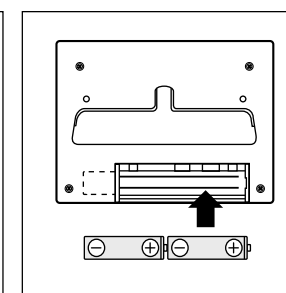
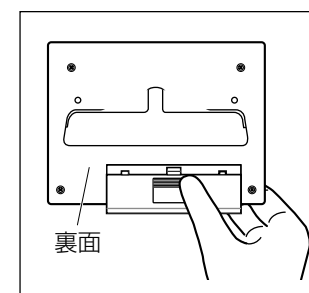
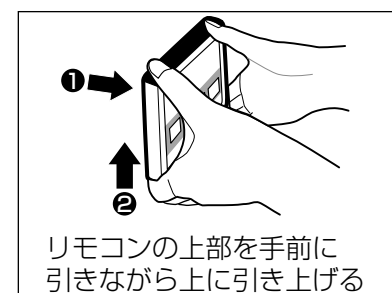
転居で、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もってお買い上げの販売店または当社にご相談ください。ご転居先での取扱店を紹介いたします。
*再設置に要する費用は、保証期間内であっても有料です。

電池交換 交換の目安…約1年

- リモコンを操作しても正しく動かない場合、電池を交換してください。
- 乾電池の破裂や液漏れを防ぐために安全上のご注意【P.3】を必ずお守りください。
- 電池を交換するときは、便ふた自動開閉設定を「切」にしてください。（予期しないときに動作するのを防ぐため）

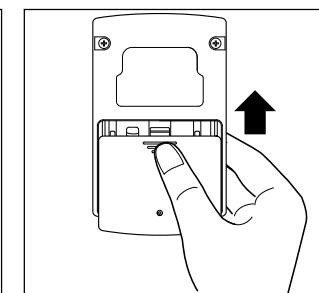
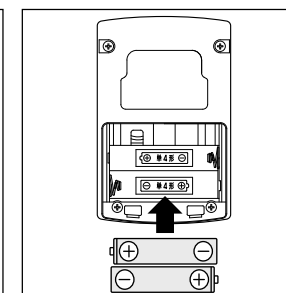
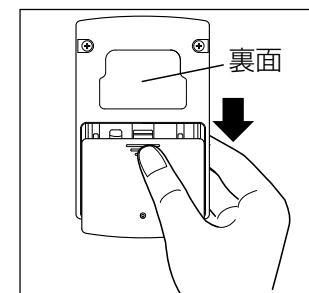
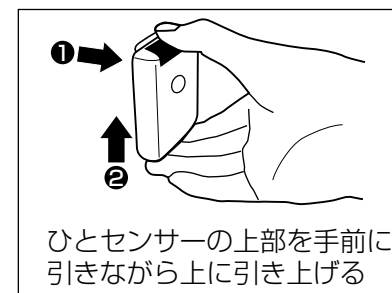
リモコンの電池交換手順 〈単3形乾電池 2個〉

- ①リモコンをホルダーから外す
- ②電池ふたを開ける
- ③単3形乾電池を交換する
- ④電池ふたを閉める



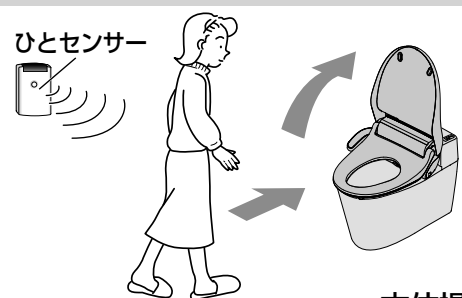
ひとセンサーの電池交換手順 〈単4形乾電池 2個〉

- ①ひとセンサーをホルダーから外す
- ②電池ふたを開ける
- ③単4形乾電池を交換する
- ④電池ふたを閉める

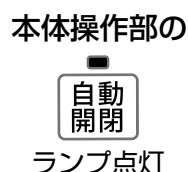


よくあるご質問

便ふたが自動で開かないのですが…



- 便ふた自動開閉設定を「切」にしていませんか。
→ 便ふた自動開閉設定を「入」にしてください。【P.15】
- ひとセンサーが正しく取り付けられていますか。
→ 正しい位置に取り付けてください。【P.8】
- お子さまが使用されていませんか。
→ 背が低いと検知できない場合があります。リモコンまたは手で操作していただくか、ひとセンサーの取り付け位置を見直してください。【P.8】
- 便ふたは正しく取り付けられていますか。
→ 便ふたを正しく取り付けてください。【P.16】
- 便ふたカバーを使用していませんか。
→ 便ふたカバーを使用すると、自動開閉できない原因となります。
- ひとセンサーによる便ふたの自動開閉は、室温が30℃を超えたり直射日光が当たったりすると作動しない場合があります。(人と周囲の温度の差が少ないときは熱の変化を検知しにくいからです)
→ リモコンで開閉してください。【P.15】
- ひとセンサーの電池が消耗していませんか。
→ ひとセンサーの電池を交換してください。【P.25】
- ひとセンサーに電池挿入後、約2分間は検知しにくい場合があります。
→ 約2分間待ってください。

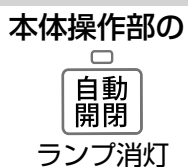


続けてすぐに入室すると便ふたが自動で開かないのですが…

- リモコンまたは手で便ふたを閉じてから約1~2分間は自動で便ふたは開きません。
→ 意図しないときに便ふたが開くのを防ぐためです。リモコンまたは手で操作してください。【P.15】

便ふたの自動開閉を止めることはできますか？

- 便ふた自動開閉設定を「切」にしてください。【P.15】



便ふた・便座を手で開閉しても大丈夫ですか？

- 強い力を加えず軽く開閉してください。
→ 便ふたと便座は同時に開閉しないでください。
こすれて傷が付くことがあります。

便ふたカバー・便座カバー・便座シートは使えますか？

- 便ふたカバー・便座カバー・便座シートは使用できません。
→ 便ふたカバー・便座カバー・便座シートを使用すると、開閉部などに負担がかかり故障の原因となります。
→ 便ふた・便座開閉や着座センサーが正常に作動しない場合があります。

操作音を消すことができますか？

- リモコンで操作をしてください。
再度 **止** と **前** を2秒以上押し
本体から「ピッ」と音がします。
- 元に戻したい場合
再度 **止** と **前** を2秒以上押し
本体から「ピピッ」と音がします。

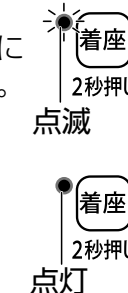
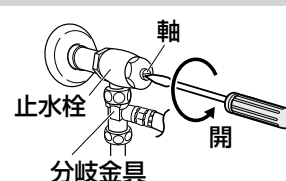
便座の暖房を切りたいのですが…

- 便座温度を「切」にしてください。【P.13】



洗浄水が出ない！ 洗浄水の出が悪い！

- 止水栓が閉または絞りすぎていませんか。
→ 止水栓を十分に開いてください。
- ノズルに水あかなどがつまっていますか。
→ ノズルを歯ブラシなどでお手入れしてください。【P.18】
- 水道水フィルター(水抜き栓)がつまっていますか。
→ 給水を止めて水道水フィルター(水抜き栓)を外しフィルターを歯ブラシなどでお手入れしてください。【P.20】
- おしりまたはビデ洗浄スイッチを押したとき着座ランプが点滅していませんか。
→ 便座の前方に座ったときなどまれに着座検知できないことがあります。中央部に座り直しても着座検知しない場合は、着座スイッチを2秒以上押し、おしりまたはビデ洗浄スイッチを押すと洗浄できます。(着座スイッチを押してから約30秒で着座検知が解除されます。約30秒以内に洗浄スイッチの操作をしてください)



水勢強さを変更できますか？

- おしり、ビデの洗浄中に下記のスイッチで調節してください。【P.12】

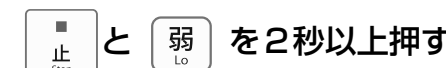


ノズルの左から水が出ているのですが…

- 洗浄中、ノズルの左(逃がし水口)から出る水は水圧調整の逃がし水で故障ではありません。【P.7】

水勢強さ・ノズル位置を使用毎に設定「中」に戻したいのですが…

- お買い上げ時は、水勢強さ・ノズル位置ともに前回の設定を記憶します。
→ 記憶させない場合はリモコンで設定をしてください。

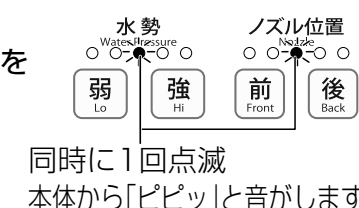


- 水勢強さランプとノズル位置ランプの真ん中のランプが同時に2回点滅します。
同時に2回点滅
本体から「ピッ」と音がします。



元に戻したい場合

- 再度 **止** と **弱** を2秒以上押す



ノズル位置を変更できますか？

- おしり、ビデの洗浄中に下記のスイッチで調節してください。【P.12】



リモコンが使えないときに、洗浄できますか？

- 本体操作部の **おしり** を押してください。〈本体操作部〉
水勢強さ「中」でおしり洗浄を行うことができます。(止めるときは、再度押してください)



故障かな？

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。
これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。

症状	調べるところ・原因・対策	参照ページ
ランプ 電源ランプが 消灯している	● 本体操作部の漏電テストランプが点灯していませんか。 → 電源プラグを抜き、漏電テストランプが消灯してから電源プラグを差し込んでください。	9 24
	● 温水タンク内の空焚き表示です。水道元栓、止水栓が開いていることを確認してください。 その後、P.22の「水抜き後に再び使用するときは」の手順に従ってください。	22 23
	● 初期設定をしている間、約 10 秒間点滅しますが、その後点灯に変わります。異常ではありません。	9
	● リモコンのランプは、操作後約 1 分経過すると消灯します。再度、スイッチを押せば点灯します。 ● スイッチを押しても、ランプが点灯しない場合は、電池が消耗している可能性があります。電池を交換してください。	12 25
	● 電源プラグをコンセントに差ししてから約 10 分以内にリモコンのスイッチを押すと、押すごとに本体の電源ランプが 1 回点滅、着座ランプが 3 回点滅し、本体とリモコンの間で送信、受信ができたことをお知らせします。	8
リモコン (操作音) 座ったときに リモコン操作しても 動かない (「ピピピ」と音がする) (おしり洗浄、ビデ洗浄など)	● 操作部の着座ランプが点灯していますか。便座の前方に座ったときなど、まれに着座検知できないことがあります。 → 中央部に座り直しても着座検知しない場合は、着座スイッチを2秒以上押し、おしりまたはビデ洗浄スイッチを押すと洗浄できます。(着座スイッチを押してから約30秒で着座検知が解除されます。約30秒以内に洗浄スイッチの操作をしてください)	27
	● リモコンは正しい位置に取り付けられていますか。また、リモコンが本体から遠くに取り付けられていませんか。 → リモコンの取り付け位置の確認と本体に受信できるか確認してください。	8
	● 本体受信部、リモコン送信部に直射日光が当たっていませんか。 → カーテンなどで直射日光が当たらないようにしてください。	—
	● トイレの壁や天井が黒色などの濃い色ではありませんか。 → トイレの壁や天井の色を明るい色に変更してください。	—
音 リモコン操作しても 「ピッ」と音がしない	● リモコンの電池が消耗していませんか。 → リモコンの電池を交換してください。	25
	● 電池の ⊕ ⊖ が間違っていないですか。 → 電池を正しく入れてください。	25
	● 操作音を消す設定になっていませんか。 → 操作音を「入」設定にしてください。	26
	● 次の動作時に音がしますがモーターが駆動する音で異常ではありません。 ● 洗浄時のノズルが出るとき ● 便ふた・便座が開閉するとき ● 便座が開ききる数秒間するとき(「ウー」、「ジー」音)	—
音 着座すると、 「ブーン」と音がする	● 脱臭が作動するときのファンモーターの音です。異常ではありません。	10 13

症状	調べるところ・原因・対策	参照ページ
便座 便座が冷たい	● 便座温度設定を「切」にしていませんか。 → 便座温度をお好みの温度に設定してください。	13
	● 節電ランプが点灯していませんか。 → お使いにならない時間帯ごとに暖房便座の設定温度を自動的に下げて節電していますので、着座したときに冷たく感じる場合があります。 ● 8 時間切ランプが点灯していませんか。 → 暖房便座への通電を止めていますので、便座は冷たくなっています。	14 14
温水 温水温度が低い	● 温水温度設定を「切」にしていませんか。 → 温水温度をお好みの温度に設定してください。	13
	● 「節電」や「8 時間切」に設定していませんか。 → 「節電」や「8 時間切」を解除してください。	14
脱臭 十分に脱臭できない	● 本体の温水タンク容量は約0.60 Lです。水勢強さ「中」で約60秒使うと水が変わります。洗浄を止め、約5~7分待つとお湯になります。(水温によって異なります)	11
	● 脱臭用フィルターにほこりがつまっていませんか。 → フィルターを乾いた歯ブラシなどでお手入れしてください。	19
座ったときに 脱臭が始まらない	● 便座から立ち上がった後、約 1 分間は脱臭運転しています。 → 約 1 分後に停止します。	13
	● 操作部の着座ランプが点灯していますか。便座の前方に座ったときなど、まれに着座検知できないことがあります。 → 中央部に座り直しても着座検知しない場合は、着座スイッチを2秒以上押し、着座検知した状態になります。ただし、脱臭するタイミングはおしり、ビデ洗浄時に開始します。	27
洗淨前や洗淨後、 本体下面から便器に 水が出ている	● 脱臭が「切」設定になっていませんか。 → 脱臭を「入」設定にしてください。	13
	● 使い始めと終わりにノズルを水洗いしているため、便器内に水が出ますが、異常ではありません。	10 11
便座に座ると がたつく	● 便座が下がることで着座を検知するため、脚ゴムと便器の間に隙間を設けています。脚ゴムは左右の高さが違います。(着座検知しやすいように高さを変えています) 体重を移動させたとき、少しがたつくことがあります。異常ではありません。	6、7 施工 説明書 17
	● 本体取り付けねじのゆるみが考えられます。ねじの締め付け確認をお願いします。 ● 本体が便器から脱着できる構造のため締め付け後も少しがたつきが生じることがありますが異常ではありません。	施工 説明書 9
においがする	● 購入後すぐは、樹脂のにおいがしますが、ご使用とともに減少します。異常ではありません。	—

故障かな？

故障かな？

次のような場合には必ずお買い上げの販売店または当社にご連絡ください。

- 電源プラグを差し直しても本体の電源・漏電テスト・節電・便座温度・温水温度・8時間切ランプがいつまでも点滅する。(電源プラグを抜くこと)
- リモコンまたはひとセンサーを便器に落とし、ぬらしてしまった。
- 電源プラグを差し直しても本体の電源ランプが点灯しない。
- 煙が出たり、異常な音やおいがする。(電源プラグを抜くこと)

次のような場合は設定が取り消されますので、再設定をしてください。

このようなとき	再設定する機能	参照ページ
電源プラグを抜いたとき 漏電テストスイッチを押したとき 停電が1秒以上続いたとき	● 節電 / 8時間切	14
リモコンの電池を交換したとき (電池が抜けたとき)	● 水勢強さ ● ノズル位置	12

仕様

項目	品番	JCS-602DRA
給水方式		水道直結給水式
定格	電源	交流 100 V 50-60 Hz
	ワイヤレスリモコン	直流 3 V (単 3 形乾電池 2 個)
	ひとセンサー	直流 3 V (単 4 形乾電池 2 個)
	消費電力	334 W (本体: 287 W 便座: 47 W)
区分 ^{*1}		貯湯式
年間消費電力量 ^{*2}		156 kWh/年 (216 kWh/年)
暖房便座	標準表面温度 ^{*3}	[切]室温、3段階切り換え「低」約29℃(約29℃)/「中」約33℃(約30℃)/「高」約37℃(約33℃)
	安全装置	温度ヒューズ
脱臭装置	脱臭剤	触媒脱臭
	風量	0.1 m³/分
洗浄装置	最大流量	おしり洗浄: 0.65 L/分 ビデ洗浄: 0.65 L/分
	流量調節	5段階
	標準温水温度	[切]水温、3段階切り換え「低」約37℃/「中」約38.5℃/「高」約40℃
	貯湯量	約0.60 L
その他の安全装置		温度ヒューズ・温度過昇防止装置・逆流防止装置
使用温度範囲		漏電検知機能・着座センサー
使用水圧範囲 ^{*4}		0~35℃(給水温度) 0~40℃(周囲温度)
標準寸法(幅×高さ×奥行)		49~735 kPa {0.5~7.5 kgf/cm²}
標準質量		47 cm×16 cm×52 cm
		3.9 kg

※1: 省エネ法(2012年度基準)の区分

※2: 年間消費電力量は4人家族(男性2人・女性2人)で使用する場合。[室温:5℃(冬季)・15℃(春秋)・28℃(夏季)、水温:15℃] おしり洗浄使用1日4回、ビデ洗浄使用1日8回、男性小用1日4回で省エネ法(2012年度基準)の測定方法に準拠し、標準品を測定して計算しました。()内は8時間切設定による節電を使用しない場合の年間消費電力量です。

※3: ()内は着座していないときの温度です。

※4: 使用水圧範囲が147 kPa以下では水勢調節範囲が狭くなります。

抗菌樹脂を使用した部分と試験結果

便座(着座面)	試験機関	試験方法	抗菌方法	試験結果
	● 石塚硝子(株) 抗菌試験所	● フィルム密着法 JIS Z 2801	● 抗菌剤を樹脂に練り込み	● 試験結果...24時間後99%以上抑制 上記試験は2種類のみの菌で実施

安全にお使いいただくために

長期間使用に関する本体への表示について

■本体への表示内容

- 経年劣化により事故に至るおそれがあることをお知らせするために、本体に以下の内容を表示しております。
- 製造年(本体に西暦4桁で表示しています)



【想定安全使用期間】10年(一般家庭用に設置された場合)
想定安全使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれあり。



■想定安全使用期間とは

一般家庭用に設置された温水洗浄便座において、標準的な使用条件の下で、適正な取り扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障がなく使用できる期間として想定される期間です。

〈標準使用条件〉

環境条件	電圧、周波数	AC100 V 50/60 Hz	機器の定格電圧 / 周波数による
	温度	20℃	JIS A4422 による
	給水温度・給水圧	15℃ 0.2 MPa	JIS A4422 による
付加条件	定格負荷	製品仕様による標準設置状態	JIS A4422 による
想定条件		4人家族(男性2人、女性2人)において、大便:1回/日・人、小便男性:4回/日・人、小便女性:4回/日・人の使用回数で、一回ごとの洗浄便座機能の使用時間をそれぞれ15秒間とする。	JIS A4422 による
取扱維持管理		取扱説明書に記載された通常の使用方法、お手入れ、点検・修理が行われている。	

■経年劣化とは

長期間にわたる使用や処置に伴い生じる劣化をいいます。

重大事故防止のためのお願い

温水洗浄便座は電気製品です

長年のご使用や故障したままのご使用は、電子・電気部品が劣化して発煙・発火などの恐れがあります。

温水洗浄便座を安全に使う3つのポイント

- 1 定期的な点検をおすすめします。まずは自分で安全チェックを。
安心してご使用いただくため、定期的な点検(有料)をおすすめします。
- 2 リコール製品や故障した製品は使わないでください。
発煙・発火などの原因になります。すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止してください。
- 3 長期間お使いの製品は点検と買い替えをご検討ください。
長期間(10年以上)ご使用の温水洗浄便座は買い替えをご検討ください。

温水洗浄便座 セルフ安全チェックポイント

- トイレが焦げ臭いなどいつもと違うにおいがする。
- 便座のゴム足が外れている、ガタツキがある。
- 操作部のシールがめくれたり、ひび割れたりしている。
- 便座がときどき冷たい(節電中は除く)。
- 便座コードの発熱やねじれ、キズ、
- 電源プラグやコードの発熱や焦げ、変色がある。
- 便座が異常に熱いときがある。
- 挟み込みがある。
- 製品や便器を伝って水漏れしている。
- お湯や温風が異常に熱い、または冷たいときがある。
- 便座にひびや割れがある。
- 使うときだけ少量の水がたれて水漏れしている。

上記症状は、発煙・発火などの原因になります。すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止し、販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。

発行元: 一般社団法人 日本レストルーム工業会

https://www.sanitary-net.com/

トイレナビ 検索



詳細はこちらをご覧ください

経済産業省

一般社団法人 リビングアメニティ協会